学校番号	112

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
国際理解	中国語文化Ⅰ	2	3	基本の中国語を楽しく学ぶ 中国語一年生（好文出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

＊中国語は発音が大事です。授業内では発音する機会を多く設けます。積極的に発声しましょう。
＊会話練習を中心としたペアワークや活動を多用します。聴き取り能力や対応力を磨きましょう。
＊付属の音声を授業外でも聞いて、復習をしてください。
＊漢字を使用しますが、その発音表記はアルファベットの組み合わせになります。その綴りと読み方を身につけるために、予習と復習が必要です。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発音されれば、声調を聞き分けることができる。 ・決まった表現でゆっくりはっきりと話されたことがら（名前、したいこと、できること等）について内容を理解することができる。	・ピンインを見て発音ができる。 ・中華圏の文化との同異について認識することができる。	・台湾の生徒（ネイティブ）に、自分の名前や学年、年齢等を伝えることができる。 ・場面（自己紹介、物の名前や所在について尋ねる）に応じた初歩的な会話ができる。	・自分のこと（名前、誕生日、年齢、趣味等）を他人に中国語で紹介できる。	・簡体字が書ける。 ・自分のこと（名前、誕生日、年齢、趣味等）について中国語で書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・中国語の音声や語彙、表現、文法などの知識について理解を深めている。 ・話すこと、書くこと等の表現活動をする際に、目的や場面、状況などに応じて適切に活用する技能を身に付けている。	・中国語による情報や話し手および書き手の考えを読み取って的確に理解できる。また、それに応じた自分の考えや情報を適切な表現を選択して述べることができる。	・ペアワーク等、コミュニケーション活動において、積極的に発話しようとしている。 ・相手の発話を聞いた上で的確に応答しようとしている。 ・中国語の背景にある文化に対する理解を深め、実際のコミュニケーションに応用しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	あいさつ・発音 第 1 課「先生、こんにちは。」	聞くこと	a: 声調、有気音・無気音等を聞き分け、ピンインのつづり方、簡単なあいさつ、日付や番号、疑問詞“多少”“几”の表現を用いた文の形・意味を理解している。 b: 関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a: 声調、有気音・無気音等を読み分け、ピンインのつづり方、簡単なあいさつ、日付や番号、疑問詞“多少”“几”の表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c: 必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 声調、有気音・無気音等を発音し分け、ピンインのつづり方、簡単なあいさつ、日付や番号、疑問詞“多少”“几”の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b: あいさつ、自分の名前・所属、日付等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c: あいさつ、自分の名前・所属、日付等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク
		書くこと	a:ピンインのつづり方、簡体字、簡単なあいさつ、日付や番号、疑問詞“多少”“几”の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b: あいさつ、自分の名前・所属、日付等、学習した語句や文法を用いて書いている。 c: あいさつ、自分の名前・所属、日付等、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、 定期考査
	中間考査			
	第 2 課「高校生ですか？」 第 3 課「お名前は？」	聞くこと	a: 人称代名詞、“是”、家族呼称に関する表現を用いた文の形・意味を理解している。 b: 関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a: 人称代名詞、“是”、家族呼称に関する表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c: 必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 人称代名詞、“是”、家族呼称に関する表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b: 自分の名前や立場、誕生日や年齢、できること、家族構成に関する表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c: 自分の名前や立場、誕生日や年齢、できること、家族構成に関する表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク
		書くこと	a: 人称代名詞、“是”、家族呼称に関する表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b: 自分の名前や立場、誕生日や年齢、できること、家族構成に関する表現等、学習した語句や文法を用いて書いている。 c: 自分の名前や立場、誕生日や年齢、できること、家族構成に関する表現等、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、 定期考査
	期末考査			
2	第 4 課「これはシューマイですか？」 第 5 課「おいしい！」 第 6 課「ある、いる」	聞くこと	a: 名詞（文具・動物・料理・果物等）、通貨単位、形容詞、動詞“要”“有”、「これは～である」を表す文、数量詞等の表現を用いた文の形・意味を理解している。 b: 関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a: 名詞（文具・動物・料理・果物等）、通貨単位、形容詞、動詞“要”“有”、「これは～である」を表す文、数量詞等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c: 必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査

		話すこと	a: 名詞（文具・動物・料理・果物等）、通貨単位、形容詞、動詞“要”“有”、「これは～である」を表す文、数量詞等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b: 「これ（あれ）は～である」、形容詞を使った簡単な文、「ある、いる」に関する表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c: 「これ（あれ）は～である」、形容詞を使った簡単な文、「ある、いる」に関する表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク
		書くこと	a: 名詞（文具・動物・料理・果物等）、通貨単位、形容詞、動詞“要”“有”、「これは～である」を表す文、数量詞等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b: 「これ（あれ）は～である」、形容詞を使った簡単な文、「ある、いる」に関する表現等、学習した語句や文法を用いて書いている。 c: 「これ（あれ）は～である」、形容詞を使った簡単な文、「ある、いる」に関する表現等、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、 定期考査
	中間考査			
	第 7 課「しました」 第 8 課「それとも…？」 第 9 課「どこにいるの？」	聞くこと	a: 前置詞“在”，完了の“了”、 ”还是”、時間、星座、場所を表す名詞等の表現を用いた文の形・意味を理解している。 b: 関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている	小テスト、ペアワーク、定期考査
		読むこと	a: 前置詞“在”，完了の“了”、 ”还是”、時間、星座、場所を表す名詞等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c: 必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 前置詞“在”，完了の“了”、 ”还是”、時間、星座、場所を表す名詞等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b:「～したか、していないのか」、「どこにあるのか」、選択疑問文、ファストフード店での注文に関する表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c: 「～したか、していないのか」、「どこにあるのか」、選択疑問文、ファストフード店での注文に関する表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク
		書くこと	a: 前置詞“在”，完了の“了”、 ”还是”、時間、星座、場所を表す名詞等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b: 「～したか、していないのか」、「どこにあるのか」、選択疑問文、ファストフード店での注文に関する表現等、学習した語句や文法を用いて書いている。 c: 「～したか、していないのか」、「どこにあるのか」、選択疑問文、ファストフード店での注文に関する表現等、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、 定期考査
	期末考査			
3	第 10 課「電話中なの」	聞くこと	a: 職業を表す名詞、“正在～呢”、“想”等の表現を用いた文の形・意味を理解している。 b: 関連する中国語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 関連する中国語を聞き取り、内容を理解しようとしている	小テスト、ペアワーク、定期考査、スピーチ評価
		読むこと	a: 職業を表す名詞、“正在～呢”、“想”等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 必要な情報や文の概要・要点をとらえている。 c: 必要な情報や文の概要・要点をとらえようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 職業を表す名詞、“正在～呢”、“想”等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して話している。 b: 「～している」「～したい」に関する表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りしたりしている。 c:「～している」「～したい」に関する表現等、学習した語句や文法を用いて相手に伝えたりやり取りを続けたりしようとしている。	発言・発表、ペアワーク、スピーチ
		書くこと	a: 職業を表す名詞、“正在～呢”、“想”等の表現を用いた文の形・意味・用法を理解した上で、それを駆使して書いている。 b: 「～している」「～したい」に関する表現等、学習した語句や文法を用いて書いている。 c: 「～している」「～したい」に関する表現等、学習した語句や文法を応用して書こうとしている。	小テスト、定期考査、スピーチ原稿
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度